

令和 3年度予算見積調書

課室名: 社会福祉課
 担当名: 総務・社会福祉担当
 内線: 3221 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B11	福祉ボランティア活動支援事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	福祉ボランティア活動支援事業費	
事業期間	平成 6年度～	根拠法令	埼玉県ボランティア・市民活動センター支援事業補助金交付要綱、彩の国福祉ボランティア体験学習事業補助金交付要綱		宣言項目	04 地域をつなぐ社会基盤の整備	SDGsゴール	3
					分野施策	061454 多様な主体による地域社会づくり	SDGsターゲット	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>ボランティア活動などの地域福祉活動への支援や、ボランティア活動への参加の促進を図ることにより、住民が支え合う地域社会の構築を目指す。</p> <p>そのため、ボランティアの人材養成や情報発信を行う埼玉県ボランティア・市民活動支援センターが実施する事業への支援や県民を対象とした体験学習事業への支援を実施する。</p> <p>(1) 福祉ボランティア活動支援事業費 18,744千円 ア ボランティアセンター支援事業 3,848千円 イ ボランティア体験学習事業 14,896千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア ボランティアセンター支援事業 ボランティアコーディネーター研修、ボランティア情報の発信等 3,848千円 イ ボランティア体験学習事業 県民対象のボランティア体験学習事業への支援 14,896千円</p> <p>(2) 事業計画 ア ボランティアセンター支援事業 埼玉県ボランティア・市民活動支援センターが実施する事業への支援を行う。 (ア) ボランティアコーディネーター研修 ボランティア活動を行う県民と受け入れを希望する団体等のコーディネートを通ずるため、市町村社会福祉協議会や福祉施設等の職員を対象とした研修を実施する。 (イ) ボランティア情報の発信 ホームページ等で県民やボランティア団体等へボランティア情報の提供を行う。 イ ボランティア体験学習事業 県民のボランティア活動参加へのきっかけづくりのため、市町村社会福祉協議会が実施する体験学習事業への支援を行う。</p> <p>(3) 事業効果 ボランティア体験学習に参加することにより、ボランティア活動の大切さや楽しさを知り、今後の本格的な活動へとつながっていく。 ボランティア体験学習事業の参加者数 平成29年度: 25,577人 平成30年度: 38,871人 令和元年度: 36,158人</p>					
2 事業主体及び負担区分								
ア (国1/2・県1/2) 事業者0								
イ (県1/2) 事業者1/2								
3 地方財政措置の状況			なし					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			人件費: 9,500千円×0.2人=1,900千円					
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	繰入金					
決定額	18,744	1,924	14,896				1,924 △202	
前年額	18,946	2,025	14,896				2,025	